

令和2年9月24日

名古屋市教育医療記者会 各位

名古屋市立大学大学院 経済学研究科
(進化型実務家教員養成プログラム実施責任者)
教授 鵜飼 宏成 ☎: 052-872-5733
名古屋市立大学事務局 教務企画室
室長 逸見 和矢 ☎: 052-872-5801
(名古屋経済記者クラブと同時発表)

2020年度 進化型実務家教員養成プログラム (TEEP) シンポジウムの開催
産業界と大学との架け橋を目指して ~実務家教員養成プログラムの挑戦~

名古屋市立大学を中核校とするコンソーシアム(連携校: 岐阜薬科大学・高知県立大学・中京大学)が、昨年、進化型実務家教員養成プログラム(TEEP)を文部科学省に申請し、国の補助事業として承認されました。

Society 5.0(超スマート社会)の到来を前に高度人材育成への関心が高まってきていますが、そのカギを握るのが、産業界の実践知と大学の学術知を融合させ、両者の架け橋となる実務家教員です。2年目となる本年度のシンポジウムでは、産学連携による大学変革のより具体的な可能性を探るべく、企業関係者とともに、わが国の今後の人材育成における実務家教員の使命を検討するため、下記のとおりシンポジウムを開催いたします。

この企画を市民の皆様幅広く知っていただきたくご案内申し上げますとともに、是非ご取材いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

- 1 日 時 令和2年10月21日(水) 13時30分~15時30分
- 2 概 要 別添のとおり
- 3 開催方法 ZOOM によるオンライン開催
- 4 申込方法 PBLと多職種連携を活用した進化型実務家教員養成プログラム
(<https://teep-consortium.jp/>)にアクセスのうえ、Web上にて申込。
- 5 受付開始 令和2年10月1日(木)から
- 6 定 員 100名(先着順)
- 7 参加費 無料(ただし、通信料は自己負担)
- 8 取材申込 担当者までご連絡ください。(担当:熊谷・梁間 ☎052(872)5885)
※取材希望日の2日前(土日祝日除く)までにご連絡をお願いします。